

#### 4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

##### [1] 市街地の整備改善の必要性

###### (1) 現状分析

小倉都心地区は、紫川周辺や小倉駅周辺を中心としたこれまでの取組みにより、都市基盤の整備は一定の進展が図られており、商業・業務、コンベンション、医療・福祉、行政機能など、中枢的な都市機能が集積している。

また、鉄道、バス、モノレールなどの公共交通が発達し、北九州市の玄関口として機能するJR小倉駅は、新幹線、鹿児島本線、日豊本線の接続駅であり、モノレールも直結するなど、広域交通の結節点としての機能を担っている。

さらに、紫川マイタウン・マイリバー整備事業により「安全で快適な水景都市」の創造や、花と緑の回廊づくり、歩行者の安全性と快適性を高めるためのバリアフリーに配慮した立体遊歩道（ペDESTリアンデッキ）等の環境整備も進んでいる。特に、室町一丁目地区市街地再開発事業の実施により、紫川西側に文化・情報・商業・業務の高次都市機能を集積したリバーウォーク北九州は、中心市街地の新たな顔となるなど、市街地整備の進展により中心市街地の賑わい創出にも一定の効果をもたらしている。

しかしながら、人口減少・少子高齢化等の社会経済情勢の変化、都心部では地価の大幅な下落や低未利用地の散在などが見られ、市街地環境の整備の遅れや、ポテンシャルの低下などが危惧される状況にある。また、小倉都心地区への来街者の評価としては、「道の歩きやすさ」等が相対的に高く評価される一方、「休憩するところが少ない」等の不満の声が多い状況である。



リバーウォーク北九州

そのため、今後は、これまでの市街地整備の成果や、低未利用地等、既存ストックを最大限活用しながら、公共空間の整備、快適な歩行者空間の形成、都市機能の更新及び環境にやさしい都市空間の整備等をさらに進め、都心部の活性化につなげていくことが重要な課題となっている。

###### (2) 市街地の整備改善のための事業の必要性

このような現状を踏まえて、中心市街地の活性化に向けて、都市機能の集積強化や賑わいづくり等に貢献するため、「市街地の整備改善のための事業」として、市街地再開発事業等による商業・業務・居住・サービス等の面的な機能向上、賑わいの創出に繋がる各種イベント等に活用でき、また憩いの場となる公共空間の整備、快適な歩行者空間・道路空間の整備等を実施していくことが必要である。

###### (3) フォローアップの考え方

毎年度事業の進捗調査を行い、状況に応じて必要な改善措置を講じる。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：勝山公園再整備事業</p> <p>内容：公園内のサイン整備</p> <p>位置：小倉北区城内 地区面積：約10.5ha</p> <p>実施時期：H17～23年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>自然・歴史等を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、小倉都心地区に魅力的な大規模スペースを確保することで、地域の憩いの場として、また、道路や河川と一体となった回遊空間として都心の快適な環境整備を推進する。</p> <p>この効果としては、多様な来街者が賑わい交流する舞台の演出が可能となる。さらに、園内のバリアフリー化により、安全で快適な人にやさしい空間となり、来街者への魅力向上を図ることから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p> 	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(小倉都心地区))</p> <p>実施時期：H21～23年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：勝山通り 景観整備</p> <p>内容：歩道部透水性カラー舗装、照明灯、歩道柵等の改良</p> <p>位置：小倉北区船場町他</p> <p>実施時期： H16～26年度</p>	北九州市	<p>商店街エリア・個店・街の魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、北九州都市圏に相応しい品格のある街並み形成を目指すとともに、快適に回遊できる歩行者空間の確保をめざす。</p> <p>この効果としては、小倉都心地区の魅力を高め、滞在・回遊性の向上を図ることができ、都心部にふさわしい街並や都市環境づくりに寄与し、来街者を惹きつけることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(小倉都心地区))</p> <p>実施時期： H23年度 ～25年度</p>	
<p>事業名：紫川東線の整備</p> <p>内容：JR線との立体交差事業、道路延長</p> <p>位置：小倉北区浅野二丁目～京町一丁目</p> <p>実施時期： H3～27年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、JR線で分断された小倉駅南北地域の連結強化を図るための幹線道路を整備することにより、広域からのアクセス利便性を高めることができ、円滑な道路交通環境づくりを推進する。</p> <p>この効果としては、近年、商業施設の集積が進んでいる当地域において、本事業を実施することで、小倉駅南北地域の連絡強化・小倉都心地区の円滑な交通ネットワークの形成及び河川の治水能力向上等を推進し、来街者の利便性向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期： H21年度 ～25年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：都市計画道路博労町線の整備</p> <p>内容：道路整備 L=182m、W=25-27m</p> <p>位置：小倉北区京町三丁目</p> <p>実施時期： H11～24年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、北九州市の玄関口である JR 小倉駅南口駅前広場に接続する本幹線道路の整備を行い、慢性的な交通渋滞を緩和し、円滑な道路交通環境づくりを推進する。</p> <p>この効果としては、小倉都心の玄関口にふさわしい都市景観の形成や交通渋滞の緩和等が推進されることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期： H22年度 ～24年度</p>	
<p>事業名：JR小倉駅北口ペDESTリアンデッキの整備</p> <p>内容：駅と北口西地区を連絡するペDESTリアンデッキの延伸事業</p> <p>位置：小倉駅北口西地区(小倉北区浅野三丁目)</p> <p>実施時期： H16～22年度</p>	北九州市、財団法人平成紫川会	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、小倉駅の周辺では南北一体となった市街地整備を促進する都市基盤施設として、駅と北口西地区を連絡し、歩行者の主要動線となる北口西地区ペDESTリアンデッキを整備することにより、快適で魅力的な歩行空間の創出を図る。</p> <p>この効果としては、新小倉記念病院の利用者に寄与できるとともに、AIM や民間のホテル等をこのペDESTリアンデッキで連絡し、回遊性のある歩行者ネットワークが構築され、北口地区の回遊性の向上が図られる。</p> <p>また、歩行者と自動車交通を分離することで、歩行者の安全性及びバリアフリー空間の創出など、来街者の利便性向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期： H21年度 ～22年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：紫川親水空間整備</p> <p>内容：遊歩道整備、カラー舗装、浮き栈橋、遮光施設</p> <p>位置：北九州市小倉北区浅野～小倉北区中島（河口～貴船橋）</p> <p>延長：2.2km</p> <p>実施時期：H17～H20年度</p>	北九州市	<p>小倉都心部は、北九州市周辺を含む200万都市圏の中核、又、九州の玄関口として商業、交通、及び公共公益機能等、高次な都市機能が集積されている。その一方で、紫川河畔及び、勝山公園は、北九州を代表する賑わいエリアとして市民に憩いの場を提供している。</p> <p>小倉都心部の魅力をより一層高め、集客活性化を図るため、高次な都市機能の充実と、都心の賑わいづくりを推進する。</p> <p>周辺の道路整備や公園整備、まちづくり拠点施設整備等と一体となって都市緑化、イベント空間の整備等の整備を行っていく。</p>  	<p>支援措置の内容：まちづくり交付金</p> <p>実施時期：H17年度～H20年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：城内大手町線の整備</p> <p>内容：道路整備 L=750m、W=19-27m</p> <p>位置：小倉北区城内～大手町</p> <p>実施時期： H9～25年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本路線は、都市計画道路の3号線や浅野愛宕線及び大手町出入口を結ぶ小倉都心部の幹線道路で、都心部から都市高速道路への連絡強化を図ることにより、円滑な道路交通環境の形成を推進する。</p> <p>この効果としては、小倉都心部から都市高速道路へのアクセスの向上、都心の交通機能の強化及び大手町地区の幹線軸の形成を図り、来街者の利便性向上が進むことから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期： H21年度～25年度</p>	
<p>事業名：小倉都心サイン整備</p> <p>内容：歩行者用サイン整備約120ha</p> <p>位置：小倉北区城内他</p> <p>実施期間： H18～21年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、小倉都心部を訪れる市民や観光客を対象に、周辺施設への円滑な誘導、分かりやすい地域情報の提供を目的として、現在様々な所管課によって設置されているサイン、案内板を一元化するとともに、景観に配慮した歩行者向けサインを再整備する。</p> <p>この効果としては、歩行者が快適に都心部を回遊することができるとともに、都市景観の向上にも寄与するため、回遊性や都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(小倉都心地区))</p> <p>実施期間： H21年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：浅野町線（シンボルロード）整備</p> <p>内容：多目的広場の整備</p> <p>位置：北九州市小倉北区浅野三丁目</p> <p>実施時期：H22年度</p>	北九州市	<p>自然・歴史等を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、本市のシンボルロードである都市計画道路浅野町線において、周回道路に囲まれた中央広場を、小倉駅北口地区を訪れる来街者の憩いの場となるとともに、賑わいづくりの場として多目的に活用できる広場へと整備するものである。</p> <p>この効果としては、小倉都心の玄関口にふさわしい都市景観の形成や、小倉駅北口地区の賑わいづくりに寄与するため、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）</p> <p>実施時期：H22年度</p>	
<p>事業名：中心市街地内の移動快適性向上のための道路整備</p> <p>内容：既存道路の改修、道路の整備</p> <p>位置：国道199号、市道鍛冶町江南町1号線外、市道大手町金田1号線、市道原町金田1号線、小倉停車場線、市道浅野33号線外、市道堺町3号線、市道浅野29号線</p> <p>実施時期：H18～24年度</p>	北九州市	<p>商業エリア・個店・街の魅力づくりに位置付けられる事業であり、既存道路の改修、小倉駅北口地区や小倉駅南口東地区と幹線道路とを結ぶ道路を整備するものである。</p> <p>この効果としては、来街者の利便性、回遊性の向上を図ることができ、都心部にふさわしい交通アクセス環境が整備されることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（小倉都心地区））</p> <p>実施時期：H21年度～24年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：旦過第一地区市街地再開発周辺の整備</p> <p>内容：電線類地下埋設、カラー舗装整備、モノレール駅連絡橋設置</p> <p>位置：小倉北区魚町四丁目</p> <p>延長：2.2km</p> <p>実施時期：H25年度</p>	北九州市	<p>吸引力のある集客核づくりの施策に位置付けられる事業であり、市民の台所として長年親しまれ日常生活に欠くことのできない旦過市場の再開発事業による整備にあわせ、周辺の歩道整備や、モノレール「旦過駅」と再開発ビルを結ぶ連絡橋を設置する。</p> <p>この効果としては、吸引力のある集客核の周辺整備を実施することにより、快適な歩行者空間の創出、回遊性や賑わいの向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(小倉都心地区))</p> <p>実施時期：H25年度</p>	
<p>事業名：紫川夜間景観整備</p> <p>内容：夜間景観照明の設置、カラー舗装</p> <p>位置：紫川橋～豊後橋</p> <p>実施時期：H17～25年度</p>	北九州市	<p>小倉都心部は、北九州市周辺を含む200万都市圏の中核、又、九州の玄関口として商業、交通、及び公共公益機能等、高次な都市機能が集積されている。その一方で、紫川河畔及び、勝山公園は、北九州を代表する賑わいエリアとして市民に憩いの場を提供している。</p> <p>小倉都心部の魅力をより一層高め、集客活性化を図るため、高次な都市機能の充実と、都心の賑わいづくりを推進する。</p> <p>周辺の道路整備や公園整備、まちづくり拠点施設整備等と一体となって照明整備を行っていく。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期：H21年度～25年度</p>	



事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉駅周辺交通アクセス環境整備</p> <p>内容：人工地盤、照明施設の整備、公共連絡通路天井パネル改修</p> <p>位置：小倉北区浅野一丁目～三丁目（小倉駅新幹線口～新幹線口）</p> <p>実施時期：H21～30年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、小倉駅の周辺では南北一体となった市街地整備を促進する都市基盤施設として、駅と周辺施設を連絡し、歩行者の主要動線となるペDESTリアンデッキを整備することにより、快適で魅力的な歩行空間の創出を図る。</p> <p>この効果としては、周辺施設の利用者に寄与できるとともに、AIMや民間のホテル等をこのペDESTリアンデッキで連絡し、回遊性のある歩行者ネットワークが構築され、小倉駅周辺地区の回遊性の向上が図られる。</p> <p>また、歩行者と自動車交通を分離することで、歩行者の安全性及びバリアフリー空間の創出など、来街者の利便性向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（小倉都心地区））</p> <p>実施時期：H21年度～25年度</p>	
<p>事業名：室町大門線の整備</p> <p>内容：道路改築</p> <p>位置：小倉北区大門一丁目～豎町一丁目</p> <p>実施時期：H22～25年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、小倉都心地区以西からのアクセス道路のひとつである本路線の改築を行い、円滑な道路交通環境の形成を推進するとともに、歩道の拡幅を同時に行うことにより、安全・安心な歩行空間の確保を図る。</p> <p>この効果としては、来街者の利便性、回遊性の向上を図ることができ、都心部にふさわしい交通アクセス環境が整備されることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）</p> <p>実施時期：H22年度～25年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：大門木町線の整備</p> <p>内容：道路整備 L=1,170m、W=36m</p> <p>位置：小倉北区城内～大手町</p> <p>実施時期： H9～26年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本路線は、JR 西小倉駅から都市計画道路 9 号線の小倉北区木町一丁目を結ぶ主要幹線道路の一部であり、「花と緑の小倉回廊」整備計画 (H8 年) に従い、文化・行政ゾーンの中心地にふさわしい「大ケヤキの並木通り」として整備することにより、安全で安心できる歩行空間の確保や円滑な道路交通環境の形成を推進する。</p> <p>この効果としては、市民が愛着と誇りを感じる風格のある都市景観の形成や快適で魅力的な道路空間の形成を図り、来街者の利便性向上が進むことから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期： H22 年度 ～25 年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉駅南口東地区市街地再開発事業</p> <p>内容：業務施設、商業施設、公益施設、及び駐車場を備えた民間再開発ビルの整備</p> <p>位置：北九州市小倉北区京町三丁目</p> <p>地区面積：0.6ha</p> <p>実施時期：H19～27年度</p>	<p>小倉駅南口東地区市街地再開発組合（予定）</p>	<p>就業の場の創出の施策に位置付けられる事業であり、当地区は、百万都市の玄関口でありながら賑わいに乏しく、小規模建物の老朽化、関連する都市計画道路の整備など、都市機能の早急な更新が求められている。都市計画道路等の公共施設と、業務・商業・サービス機能を備えた民間再開発ビルを一体的に整備することにより、新たな雇用を生み出す業務機能の集積強化を図る。</p> <p>この効果としては、小倉駅前にふさわしい都市景観が形成されるとともに、最先端オフィスビルの導入により、企業誘致や雇用の創出が期待されることから、昼間人口の拡大による活力向上のために必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業等)</p> <p>実施時期：H19年度～27年度</p>	



事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：西小倉駅前第一地区市街地再開発事業</p> <p>内容：住宅、商業施設、及び駐車場を備えた民間再開発ビルの整備</p> <p>位置：北九州市小倉北区室町二丁目9番</p> <p>地区面積：0.5ha</p> <p>実施時期：H19～22年度</p>	<p>西小倉駅前第一地区市街地再開発組合</p>	<p>都心居住を促進する施策に位置付けられる事業であり、都心という恵まれた立地条件にありながら、これを活かした土地の高度利用が不十分で、木造家屋の老朽化、関連する都市計画道路の整備など、都市機能の早急な更新が求められているため、都市計画道路等の公共施設と住宅・商業機能を備えた民間再開発ビルを一体的に整備し、良好な都市型住宅の供給を推進する。</p> <p>この効果としては、付加価値の高い快適な居住環境を形成するとともに、快適な歩行者空間を創出し、賑わいのある街並みの形成等が図られることから、昼間人口の拡大による活力向上のために必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 社会資本整備総合交付金(市街地再開発事業)</p> <p>実施時期： H19年度～22年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：提案型まちづくりサポーター支援事業</p> <p>内容：エリアの潜在ニーズを掘り起こし、既存ストックの有効利用等により、市街地の活性化を図る</p> <p>位置：中心市街地活性化基本計画の区域内（約380ha）</p> <p>実施時期：H22～25年度</p>	<p>北九州市、北九州まちづくり応援団</p>	<p>中心市街地活性化基本計画を押し進める小倉地区において、まちづくりの専門家等のスタッフを新設し、低未利用状態の既存ストックの活用を促進することによって、中心市街地の活性化につながる商業・業務機能や集客機能、住居機能等の充実を図る。中心市街地活性化基本計画の推進役である小倉中心市街地活性化協議会にはタウンマネージャーが配置されている。</p> <p>このタウンマネージャーのもと、エリアマネージャーとエリアの潜在ニーズの掘り起こし等を行うエリアスタッフにより、街なかの既存ストックの有効利用等を積極的に提案し、周辺の活性化に寄与する事業の促進を図る。</p> <p>この効果としては、既存ストックの有効活用により、効率的に街なかの様々な機能の改善が期待される。</p>	<p>支援措置の内容： 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（小倉都心地区））</p> <p>実施時期： H25年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：中心市街地都市型ビジネス振興事業</p> <p>内容：「小倉家守構想」に基づいた「都市型ビジネス振興」の推進による街なか再生</p> <p>位置：小倉北区</p> <p>実施時期：H22年度～</p>	<p>北九州市</p>	<p>小倉中心市街地において空きビルや空き店舗をリノベーションの手法により再生し、デザイナーやクリエイターなどの多様な都市型ビジネスの集積を図る。また、街なかの賑わい創出のための振興プランである「小倉家守構想」（家守：行政・地域住民等と連携し、空き室等をスモールオフィス等に転用し、その地域に起業家や個人事業者を入れ、地域を支える新しい産業や賑わいを興そうと試みる者）に基づき、多様な都市型ビジネスの集積を図るためのコンサルティングを実施する。さらに、具体的なリノベーションプランを不動産オーナーに対して提案するリノベーションスクールを開催し、実際の事業化に結びつける。</p> <p>本事業を通じて、空きビルや空き店舗がビジネスの場に再生され、中心市街地における賑わいと雇用の創出を図る。</p>	<p>支援措置の内容： 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（小倉都心地区））</p> <p>実施時期： H25年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：九州厚生年金会館リニューアルオープン事業（アルモニーサンク改修事業）</p> <p>内容：ホールのバリアフリー化、耐震改修等</p> <p>位置：小倉北区大手町（勝山公園内）</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	<p>北九州市、SSBK 北九州共同企業体</p>	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業である。本施設は、国の年金・健康保険施設の整理合理化計画に伴い、（独）年金・健康保険福祉施設整理機構による一般競争入札での売却が予定されていたが、40万人を超える市民からの署名や市議会からの存続要望に応え、会館エリアを勝山公園に編入する都市計画決定を行い、会館を取得し、芸術・文化の振興・コンベンション機能の充実に寄与する施設として多くの市民が活用できるようホールのバリアフリー化等大規模な補修・改修を行い、リニューアルオープンするものである。また、オープン後も、施設利用者の利便性向上のため、必要な補修及び改修を引続き行う。</p> <p>この効果としては、芸術・文化・コンベンション施設の充実のほか、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（小倉都心地区））</p> <p>実施時期：H25年度</p> <p>なお、H20～21年度に都市公園事業、住宅・建築物安全ストック形成事業を活用</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：勝山公園再整備事業（再掲）</p> <p>内容：勝山公園（市役所南側エリア）の再整備</p> <p>位置：小倉北区城内 地区面積：約10.5ha</p> <p>実施時期：H16～23年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>自然・歴史等を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、小倉都心地区に魅力的な大規模スペースを確保することで、地域の憩いの場として、また、道路や河川と一体となった回遊空間として都心の快適な環境整備を推進する。</p> <p>この効果としては、多様な来街者が賑わい交流する舞台の演出が可能となる。さらに、園内のバリアフリー化により、安全で快適な人にやさしい空間となり、来街者への魅力向上を図ることから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p> 	<p>支援措置の内容：都市公園事業</p> <p>実施時期：H16年度～21年度</p>	
<p>事業名：国道199号砂津バイパス</p> <p>内容：道路整備 L=450m、W=29m</p> <p>位置：小倉北区末広一丁目～浅野二丁目</p> <p>実施時期：H20年度～H25年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、一般国道199号は、門司区を起点とし八幡西区に至る幹線道路であり、工業・商業・流通業務地区を連結する物流ネットワークを支える極めて重要な路線であり、本路線を整備することにより、広域からのアクセスの利便性を高めることが期待できる。</p> <p>この効果としては、円滑な道路交通環境が可能となり、小倉都心地区の渋滞緩和に寄与し、広域からの来街者の利便性向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造計画）</p> <p>実施時期：H20年度～25年度</p>	





事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：砂津長浜線の整備            内容：道路整備            L=890m            W=20.6-52.0m</p> <p>位置：小倉北区砂津一丁目～末広一丁目</p> <p>実施時期：            H10～H27年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、国道3号富野口交差点を起点とし、国道199号に至る小倉都心部を取り巻く環状道路の一部をなす都市計画道路を整備することにより、広域からのアクセスの利便性を高めることが期待できる。</p> <p>この効果としては、国道3号と国道199号の連絡強化を図り、都心部内の交通機能の充実及び効率化など、円滑な道路交通環境づくりが可能となり、広域からの来街者の利便性向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造計画)</p> <p>実施時期：            H10年度～</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：城内大手町線の整備 (再掲)</p> <p>内容：道路整備 L=750m、W=19-27m</p> <p>位置：小倉北区城内～大手町</p> <p>実施時期： H9～25年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本路線は、都市計画道路の3号線や浅野愛宕線及び大手町出入口を結ぶ小倉都心部の幹線道路で、都心部から都市高速道路への連絡強化を図ることにより、円滑な道路交通環境の形成を推進する。</p> <p>この効果としては、小倉都心部から都市高速道路へのアクセスの向上、都心の交通機能の強化及び大手町地区の幹線軸の形成を図り、来街者の利便性向上が進むことから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：街路事業</p> <p>実施時期： H9年度～ 20年度</p>	
<p>事業名：一般国道199号(砂津地区)の整備</p> <p>内容：道路整備 L=300m</p> <p>位置：小倉北区米町二丁目～砂津一丁目</p> <p>実施時期： H18年度～H24年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、国道3号と国道199号が交差する砂津交差点は、非常に交通流入量が多く、また、国道3号と国道199号の道路センターの食い違いに起因する事故が多発しており、本路線を整備することにより、広域からのアクセスの利便性を高めることが期待できる。</p> <p>この効果としては、砂津交差点の事故危険対策、渋滞緩和等の効果が期待されるとともに、物流ネットワークの強化、地震災害時における緊急輸送道路のネットワーク確保及び安全な歩行空間の確保等、交通結節点機能の強化や円滑な道路交通環境づくりが可能となり、広域からの来街者の利便性向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造計画)</p> <p>実施時期： H18年度～24年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：一般国道3号（砂津拡幅）道路改築事業</p> <p>内容：道路整備 L=500m W=16-44m</p> <p>位置：小倉北区砂津二丁目～高浜一丁目</p> <p>実施時期： H16年度～H22年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本路線は門司市街地と小倉都心部を連絡する重要な幹線路線であり、非常に交通渋滞の激しい箇所である。また、菊陵中学校を始めとした文教施設やチャチャタウン等の民間商業施設が立地していることから4車線に拡幅整備し、十分な幅員の歩道を設置することにより、安全で安心できる歩行空間の確保や円滑な道路交通環境の形成を推進する。</p> <p>この効果としては、交通渋滞緩和、安全な歩行空間の確保が可能となり、来街者の利便性向上が図られることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（地域活力基盤創造計画）</p> <p>実施時期： H16年度～22年度</p>	
<p>事業名：大門木町線の整備（再掲）</p> <p>内容：道路整備 L=1,170m、W=36m</p> <p>位置：小倉北区内～大手町</p> <p>実施時期： H9～H26年度</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本路線は、JR西小倉駅から都市計画道路9号線の小倉北区木町一丁目を結ぶ主要幹線道路の一部であり、「花と緑の小倉回廊」整備計画（H8年）に従い、文化・行政ゾーンの中心地にふさわしい「大ケヤキの並木通り」として整備することにより、安全で安心できる歩行空間の確保や円滑な道路交通環境の形成を推進する。</p> <p>この効果としては、市民が愛着と誇りを感じる風格のある都市景観の形成や快適で魅力的な道路空間の形成を図り、来街者の利便性向上が進むことから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：住宅市街地総合整備事業</p> <p>実施時期： H20年度～21年度</p>	H22年度から(2)①へ移行

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：紫川の整備</p> <p>内容：護岸整備、橋梁架替、河床掘削、緩傾斜護岸整備、高水敷整備</p> <p>位置：北九州市小倉北区浅野～小倉北区中島（河口～貴船橋）</p> <p>延長：2.2km</p> <p>実施時期：S62年度～H35年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>二級河川紫川は、市街地の中心を流れ、商業地、工業地および宅地等が密集し、著しく市街化が進む中、依然として治水安全度の低い紫川流域で、まちづくりと一体となった治水対策を推進するものである。</p> <p>当該区間は、紫川マイタウン・マイリバー整備事業として整備を進めており、本整備により北九州市の水辺空間を活かした潤いある都心整備を目指し、未来を展望した快適なアメニティー空間を有する水景都市を創造するものである。</p> <p>整備された水辺空間を活用して小倉都心部の魅力をより一層高め、集客活性化を図り、高次な都市機能の充実と、都心の賑わいづくりを推進する。</p>  	<p>支援措置の内容：社会資本総合整備（河川整備）</p> <p>実施時期：S62年度～H35年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉都心部自転車通行環境整備事業</p> <p>内容：エリア内の主要道路における自転車専用通行帯の整備</p> <p>位置：小倉北区県道三萩野魚町線ほか</p> <p>実施時期：H20～26年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置づけられる事業であり、地球温暖化の視点からも環境負荷の少ない交通手段として自転車利用を促すため、自転車専用通行帯などを整備する。</p> <p>自転車の通行空間を歩行者空間と分離しネットワーク化を図ることにより、環境モデル都市にふさわしい、安全で快適な自転車通行環境を実現する。</p> <p>この効果としては、自転車の通行空間を歩行者の移動空間と分離してネットワーク化することで、自転車及び歩行者の移動快適性を高める。</p> <div style="text-align: center;">  <p>↓ 整備後</p>  </div>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(道路事業)</p> <p>実施時期：H21～26年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：クールシティ中枢街区パイロット事業（民間施設のヒートアイランド対策）</p> <p>内容：ヒートアイランド対策を行う民間施設整備の促進</p> <p>位置：小倉北区京町他</p> <p>実施時期：H19～23年度</p>	<p>北九州市民間（民間事業者の意向等により、実施主体を決定）</p>	<p>自然・歴史等のストックを活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、ヒートアイランド対策を推進していくための取組みとして、環境省「クールシティ中枢街区パイロット事業」のモデル地域に選定され、民間事業者が実施する屋上緑化等について経済的な支援が得られるなどにより、環境にやさしい都市環境づくりに寄与でき、心地よい快適なまちの形成に期待できる。</p> <p>この効果としては、都心での民間建築物の屋上緑化等のヒートアイランド対策や地球温暖化対策などにより都心環境を高めることが可能となり、イメージの向上が図られることから、都心の魅力向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金</p>	

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：(仮称)小倉都心部景観づくり事業</p> <p>内容：都心部にふさわしい街なみ景観の形成に向けた、ガイドラインの作成、実践活動の推進</p> <p>位置：小倉北区小倉駅南口周辺</p> <p>実施時期：H19年度～</p>	<p>小倉中央商業連合会他</p>	<p>商業エリア・個店・街の魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、本市のイメージアップを図るため、百万都市の玄関口である本地区が、都心にふさわしい風格と表情豊かな賑わいのある地区となるよう、地域が主体となった街なみ形成の取組みを推進するものである。</p> <p>この効果としては、これらの取組みが、地域の担い手を中心に進められることにより、まちの賑わいづくりと連携し、多くの来街者にとって魅力ある都市空間づくりにつながるため、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：旦過第一地区市街地再開発事業</p> <p>内容：旦過市場の再整備</p> <p>位置：北九州市小倉北区魚町4丁目 地区面積：1.5ha</p> <p>実施時期：H21～H25年度</p>	<p>旦過第一地区市街地再開発組合(予定)</p>	<p>吸引力のある集客核づくりの施策に位置付けられる事業であり、市民の台所として長年親しまれ日常生活に欠くことのできない旦過市場を整備し、老朽化した木造建築物等の建替えや新たな市場の建設による建物の不燃化や神嶽川の整備により、街の魅力をさらに高め、賑わいの向上を図る。</p> <p>この効果としては、旦過市場が再生し、既存の商店街、集客施設とが一体となり、吸引力のある集客核づくりが進められる事が、来街者を惹きつけることから、広域商業拠点の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		